

ホロコーストは
なぜ、いつから、
どこで、どのように

アウシュビッツへの道

FÜR FRIEDEN, FREIHEIT
UND DEMOKRATIE
NIE WIEDER FÜR
MILLIONEN TOTE

13

横浜市立
大学新叢書

永岑三千輝

nagamine_michiteru

春風社

アウシュヴィッツへの道

永岑三千輝

春風社

ホロコーストは
なぜ、いつから、
どこで、どのように

13

横浜国立
大学新叢書

『アウシュヴィッツへの道』正誤表 (2024. 3. 11)

本文中に誤りがありました。
訂正してお詫びいたします。(編集部)

■ 54 頁_11 行目

〔誤〕 植民地責任 (永原編 2009) 直視する→
〔正〕 植民地責任 (永原編 2009) を直視する

■ 73 頁_3 行目

〔誤〕 一九三九年 → 〔正〕 一九三三年

■ 112 頁_5 行目

〔誤〕 ヒトラーの政治路線に払うことを命じた→
〔正〕 ヒトラーの政治路線に従うことを命じた

■ 157 頁_14 行目

〔誤〕 有事鉄線 → 〔正〕 有刺鉄線

■ 209 頁_1 行目、6 行目、8 行目

〔誤〕 自衛団 → 〔正〕 自衛隊

■ 213 頁_表 エストニアの共産主義者の人数

〔誤〕 6841 → 〔正〕 684

■ 228 頁_5 行目

〔誤〕 外国包装傍受 → 〔正〕 外国放送傍受

■ 276 頁_15 行目

〔誤〕 ビルケナウのユダヤ人 →
〔正〕 ビルケナウのユダヤ人

アウシュヴィッツへの道——ホロコーストはなぜ、いつから、どこで、どのように

目次

序章 第三帝国ユダヤ人迫害・大量殺戮をいかにとらえるべきか

はじめに 10

1. 歴史の見方と課題の限定 12
2. 犯罪行為主体・勢力の思想構造と闘いの場・状況 16
3. 植民地勢力圏再分割・世界強国建設の理念と行動、その帰結 18

9

2

第1章 「合法的革命」とユダヤ人差別の段階的進展 一九三三〜一九三七年

25

1. 「合法的革命」とヴェルサイユ体制打破 26
2. 国民的民族的統合と反ユダヤ主義 31
3. 差別迫害に対するユダヤ人の行動 40
4. ニュルンベルク法とユダヤ人政策の中央集権化 43
5. 四カ年計画とユダヤ人迫害 48

小括

54

第2章 「大ドイツ帝国」建設とユダヤ人迫害・強制移送 一九三八年

57

はじめに 58

1. オーストリア併合とユダヤ人迫害・追放 58
2. ブデーテン併合とユダヤ人迫害・追放 72
3. 諸外国のユダヤ人難民受け入れ拒否 78

小括

87

第3章 保護領創設とユダヤ人迫害・強制移送 一九三八〜一九三九年

91

はじめに 92

1. 「帝国水晶の夜」からヒトラー国会演説へ 93
2. メーメル占領・併合とユダヤ人迫害 100
3. ベーメン・メーレン保護領化とゲルマン化 103
4. 保護領におけるユダヤ人迫害の開始 108

小括——ユダヤ人問題「解決」諸構想と開戦後迫害急進化の五段階 113

あとがき 279

文献リスト 281

索引 i

【凡例】

1. 略記号VEJ, IMG, NMTの詳細は、巻末文献リスト参照。
2. VEJ, IMG, NMT各巻の解説・注記等は、それぞれの(巻数:ページ数)。
3. VEJ, IMG, NMT各巻のドキュメントは、それぞれの(巻数/ドキュメント・ナンバー)。
4. *Vierteljahresschrift für Zeitgeschichte*, Institut für Zeitgeschichte München, 等 (VfZ, 巻 [出版年] ページ)。
5. 参照・注記文献は巻末文献リストにより、(巻号論号 刊行年, ページ数)。

アウシュヴィッツへの道

ホロコーストはなぜ、いつから、
どこで、どのように

著者：

永岑三千輝

2022年3月30日初版発行

発行者：

横浜市立大学学術研究会

制作・販売：

春風社 *Shumpusha Publishing Co., Ltd.*

横浜市西区紅葉ヶ丘53 横浜市教育会館3階
〈電話〉045-261-3168 〈FAX〉045-261-3169
〈振替〉00200-1-37524

<http://www.shumpu.com> ✉ info@shumpu.com

装丁・レイアウト：

矢萩多聞

印刷・製本：

シナノ書籍印刷株式会社

乱丁・落丁本は送料小社負担でお取り替えいたします。
© Michiteru Nagamine. All Rights Reserved. Printed in Japan.
ISBN 978-4-86110-805-1 C0022 Y2500E

著者

永岑三千輝（ながみね・みちてる）

1946年大寒、天津港引揚者用貨物倉庫にて出生、3月帰国。64年3月香川県立観音寺第一高等学校卒、68年3月横浜国立大学経済学部卒。進学直後「東大闘争」勃発、全員留年を経て74年3月東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学。73年4月～96年3月、立正大学経済学部助手、専任講師、助教授、教授、この間、75年8月～77年9月ドイツ留学（立正大学在外研究、ボーフム大学・ドイツ学術交流会 DAAD）、85年4月～86年3月ミュンヘン大学社会経済史研究所（立正大学在外研究）。95年10月東京大学博士（経済学）：学位論文『ドイツ第三帝国のソ連占領政策と民衆 1941-1942』（同文館、1994）。96年4月横浜市立大学商学部・大学院経済学研究科教授、2011年3月定年退職、横浜市立大学名誉教授。11年10月より大学院都市社会研究科客員教授。

主な著書：上記学位論文のほか、『独ソ戦とホロコースト』（日本経済評論社、2001）、『ホロコーストの力学——独ソ戦・世界大戦・総力戦の弁証法』（青木書店、2003）。



表紙カバー写真（2019.6.10 著者撮影）：国境の町ブラウナウ・アム・イン（オーストリア）のヒトラー生家前記念碑。

「平和、自由と民主主義のために、幾百万の死者が警告する、決して再びファシズムを許すな」

ヒトラーは、ハプスブルク帝国税関吏の父が2階に間借りしていた家（左の写真）で誕生（1889.4.20）。生家から税関まで直線距離で200mほど。

詳しくは、
<http://eba-www.yokohama-cu.ac.jp/~kogiseminagamine/2019-06-10Hitler-GeburtsHaus-Braunau-am-Inn.html>